

# みらい通信

令和5年4月号

NO. 51

広島市教育委員会認可  
通信教育(教材)

発行■広島市立広島みらい創生高等学校

〒730-0051 広島県広島市中区大手町四丁目 4-4



目次	卒業式	p 2	事務室だより	p 8
	教務・情報部より	p 3~5	保健だより	p 9
	生徒指導部より	p 6~7	図書だより	p 10
	進路指導部より	p 7		

## 卒業式 式辞



## 卒業生のことば

冬の厳しい寒さも和らぎ、桜の蕾が色づく季節となりました。本日は私たちのためにこのように盛大な卒業式を開いていただき、ありがとうございます。皆様から温かいお言葉を頂き、胸が熱くなる思いがしております。こうして大勢で体育館に集まり、周りを見渡してみると、この学校で過ごした日々の出来事が次々に頭の中によみがえってきます。

入学した頃は、新しいことばかりの生活にとにかく早く慣れるために必死だったことを覚えています。知らない人と、知らない場所でスクーリングを受け、たまに見かける見知った顔に少し安心して、昼食をどこで食べるか悩み、そしてまたスクーリングを受け、家に帰ったら6割理解したレポートを自力で進める。忙しいけれど、どこかやりがいのある、そんな目まぐるしい生活に慣れた頃、新型コロナウィルスの感染拡大により、スクーリングや試験の制約が増え、行事が自粛となり、それまでの日常が突然なくなってしまいました。いつもの当たり前が崩れてしまうことで、なんでもない日常のありがたさに気づくことができたと思います。

そんな中でも、思い出に残る楽しい事はたくさんありました。例えば、通信教育コースの生徒のための通信大会や、水族館への遠足などが思い浮かびますが、特に印象に残ったのは文化祭です。文化祭ではたくさんの人が集まり、出店や出し物の内容など、例年に比べて今年度はとても充実したものになったと思います。皆が一丸となって盛り上げていこうという姿勢が今回の成功に繋がったのだと考えています。

通信教育コースには、自分でスケジュールを組み立てなければならないという特徴があります。時間割の把握や休日の過ごし方など、自由に使える時間が多い分、自己管理の難しさに戸惑う人も多かったと思います。そんな時に導いてくださったのが先生方です。単位を落としそうになった時には一人一人に電話をかけて「そろそろレポートを出さないと危ないよ。」「この日のスクーリングは必ず出席するんだよ。」と、何度も気にかけてくださいり、助けていただきました。進路を決める時には、「あなたの人生なのだから、最後は自分で決めなさい。」と、自信の無い私の背中を押してくれました。頑張ったり、怠けたり、そうやって少しずつ成長していく私たちを、先生方は親身になって指導し、見守ってくださいました。本当に、感謝ばかりの思い出で溢れています。ありがとうございました。

そしてついに今日、私たちはこの学校を卒業します。楽しかった高校生活はここで終わりですが、私たちの人生はまだまだ続いていきます。この先何が起こるか分からない未来に、不安でたまらなくなつた時もありました。その一方で、将来一体何が待っているんだろうと、期待に胸をふくらませているのも事実です。私たちはこのときめく思いを胸に、この学校で学んだことを活かしながら、自分の力で大きく羽ばたいていこうと思います。

卒業生代表 33組 清水 乃空



卒業生の皆さんのお新しく歩み始めることを祈念し、式辞といたします。

令和5年3月19日  
広島市立広島みらい創生高等学校長 井林 秀樹

**教務・情報部より****令和4年度の学習を振り返って**

～先生からのメッセージ～

令和4年度の全ての日程が終了しました。スクーリングへの出席、レポートの提出等、順調に学習を進めることができたでしょうか？ 令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の流行が始まって以降、はじめて全日程（スクーリング、試験）を完全に実施することができました。

自習スペースやホワイエでレポートに必死に取り組んでいる姿や、試験に向けて先生に質問している姿を見ると、やはり、「あきらめず、最後まで一生懸命に何かに取り組む姿は、とてもかっこいい」と再認識しました。

さて、通信教育コースの学びは、レポート学習を中心とした「自学自習」です。この、「自学自習」をサポートするツールとして、

- ① スクーリング ② 教科別質問教室 ③ 放送視聴 ④ Classroom

等を、本校では設けています。これらの中から、生徒の皆さん自身が、それぞれの状況に合わせて最適なものを選択し、学習を進めていく。このことが、私たちが皆さんに身に付けてもらいたい力である「自己管理をする力」につながっていくと考えています。「自己管理をする力」とは、

**やるべきことを計画的にやるために、自分の行動や感情などを自分自身でコントロールする力**

と言われています。自学自習以外にも、シラバスを丁寧に記入すること、レポートは提出目標を目安に提出すること、これらも「自己管理をする力」に結びつきます。

だからこそ、私たちは皆さんに、何度も繰り返し言います。レポートの提出締切の直前に、滑り込むように全てのレポートを提出したり、レポートを空欄が多いまま提出したりするのではなく、

- ・配付されたレポートは、提出目標に提出できるよう、早めに取り組むこと。
- ・分からぬことがあれば、教科別質問教室や Classroom を積極的に活用すること。
- ・シラバスを利用して、計画的に学習をすすめること。

これらのことを通して、登校日数の少ない通信教育コースでも、学習内容はもちろん、みなさんが社会で生きていくための力の1つを、必ず身に付けることができると信じています。

たとえ、計画どおりにいかなかつたとしても、自己管理をしながら、あきらめず、一生懸命に学習に取り組み、確実に前進しようとする皆さんのお姿を、私たちは応援し続けます。一緒に、がんばりましょう！

がんばろう！  
通信生！

## ～令和4年度後期 通知表について～

令和4年度後期に履修登録している科目がある生徒には、3月の履修指導時に、「通知表」を配付しました。保護者の方が履修指導に来られなかった場合には、生徒本人に通知表を配付していますので、ご確認いただきますよう、お願いします。

なお、諸事情により履修指導に参加できなかった生徒の皆さんには、通知表等を3月末に郵送しています。4月6日（木）を過ぎても届かない場合は、各チューターに連絡してください。また、通知表の内容について何か質問がある場合は、4月7日（金）までに各チューターに申し出てください。

## ～令和5年度 新学期を迎えます～

令和5年度のスクーリングは4月20日（木）から始まります。スクーリング①では、前期の学習について説明するので、できるだけ出席しましょう。

### ○ スクーリング時の登校について

- ・登校時にはICカードリーダーにタッチしましょう。（下校時にも忘れずに。）
- ・ICカード生徒証を入れた名札を首から提げましょう。



### ○ スクーリングに出席するにあたって

スクーリングは、1年間で14回しかありません。1科目のスクーリングの50分は、レポートを「自学自習」で行う際に、そのサポートになる大切な機会であり、出席回数は単位を修得する条件にもなっています。

また、1回1回のスクーリングでは、出席する生徒が毎回異なります。広島みらい創生高校の「みらいを創る礎（いしづえ）」の一つである、「自分も他人も大切にする」の考えのもと、次のことを守って、おたがいの学習を尊重しながら、スクーリングにのぞみましょう。

- 1 生徒証は必ず首から提げておく。
- 2 教科書・副教材・レポート・バーコードシール・筆記用具を机の上に出す。
- 3 スクーリングと関係のないものは、机の上に出さない。さわらない。  
(特に、携帯電話・スマートフォン・ゲーム等の電子機器)
- 4 スクーリングの最中、私語をしない。
- 5 スクーリングの最中、立ち歩いたり、途中退室をしたりしない。  
(スクーリングは、遅刻、中抜け、早退は出席として認められない。)
- 6 スクーリングに集中して取り組む。

上の1～6は、「おたがいの学習を尊重する」ための、最低限のルールです。このルールを守って、最大限の効果が出るスクーリングにしましょう！

※ 1～6のルールが守れず、先生の注意を受けた場合、

スクーリングへの出席として認められず、退室してもらうこともあります。

## ○ 通信教育コースの学習の進め方

通信教育コースの学習は、

①スクーリングに出席すること ②レポートを提出すること ③試験を受けること

の3本柱です。

### ① スクーリングへの出席について（履修ガイド P11～12）

スクーリングは年間14回行われます。各曜日のスクーリングについては、次のとおりです。

	日曜スクーリング	月曜スクーリング	火曜スクーリング	木曜スクーリング
ペース	2週間に1回	2週間に1回	2週間に1回	1週間に1回
実施時間帯	8:50～16:30	8:50～16:30	8:50～16:30	17:20～21:10
開設科目	全科目	ライン1の科目	ライン2～4の科目	全科目

- 同じ回のスクーリングでは、全て同じ内容の授業（面接指導）が行われます。
- 受講する講座の教科書・副教材、生徒証、バーコードシール、筆記用具を持って出席しましょう。忘れ物があった場合は、出席できないことがあります。出席したら、担当の先生の指示で、自分のバーコードシールを座席表に貼りましょう。

### ② レポートの提出について（履修ガイド P13～15）

- スクーリングの中でレポートを配付します。レポートはできるだけ早く完成させ、次のスクーリングで提出し、合格できるようにしていきましょう。
- レポートの指定の場所にバーコードシールを貼り、住所・組・氏名を記入しましょう。
- レポートは学校のポストに提出するか、郵送しましょう。郵送する場合は、レポートと添削伝票を学校指定の返信用封筒に封をせずに投入して、それらを学校指定の郵送用封筒に入れて切手を貼ってください。封筒等は事務室前の棚と、職員室前の棚にあります。切手は100gまでは15円で、それを超える場合は重さによって切手を追加してください。

### ③ 試験について（履修ガイド P15）

- 前期試験と後期試験があります。
- 受験資格を満たしていないければ、試験を受験することができません。  
(受験資格については、後日、みらい通信等でお知らせします。)
- 試験で合格点以上をとらなければいけません。

スクーリングで必要とされる出席時数やレポートの回数は、各科目によって違うので、シラバスをよく見て学習を進めていきましょう。また、通信教育コースの学習はレポートの作成が中心となるため、家庭での「自学自習」が必要となります。「自学」で分からなかったところはスクーリングの際などに担当の先生に質問しましょう。

**生徒指導部より****本校のルール ~自己管理~**

本校では、生徒が目指す姿として「みらいを創る礎」を定めています。

**【みらいを創る礎】**

あいさつをする

時間やルールを守る

自分も他人も大切にする

「礎（いしづえ）」というのは、土台のことです。ここで示す3つのことは、みなさんがこれから的人生を歩んでいく上でも土台になることだと思います。ぜひ、本校での生活を通して、これらのことを行なうようにしていきましょう。

**1 「学びたい人が安心して学ぶことができる環境」を維持することを大切にしています**

本校には、非常に多くの生徒が在籍しています。そのため、生徒指導部では、「学びたい人が安心して学ぶことができる環境」を維持することを最も大切にしています。他人を傷つけたり、他人に迷惑をかけたりする行為は絶対に許しません。本校に在籍する全ての生徒が、安全・安心な学校生活を送ることができるよう、みなさんの協力をお願いします。

本校でこそ守ってほしいことは、School Guide Book（学校生活案内）に、くわしく載せています。必ず目を通して、理解しておいてください。

**2 校内では、生徒証を必ず首から提げましょう！**

生徒証は、本校の生徒であることを証明する大切なものです。校内では、生徒証と名前カードを指定のひも（青色）のついたケースに入れ、必ず首から提げましょう。

生徒証がない状態では、スクーリングも、試験も受けられません。

万が一、生徒証を忘れたり、なくしたりした場合には、手続きを行う必要があります。どちらの場合も、すぐに2階職員室へ来て、決められた手続きを行ってください。

**3 自転車通学を希望する場合は**

本校では、徒歩または公共交通機関による通学を原則としています。自転車での通学は、許可制です。自転車通学を希望する場合は、「自転車通学許可願」をチューターへ提出してください。点検を行い、学校が示す条件を満たしていれば、自転車通学を許可します。

**◆自転車点検について◆**

自転車点検は、今年度新しく自転車通学を希望する人が対象です。なお、この日程で点検を受けることが難しい場合には、チューターへ相談してください。（在校生のうち、継続して自転車通学を希望する人の点検は、今年度実施しません。）

**新入生（令和5年度新入学生）**

4月13日（木） 新入生健康診断終了後（場所：交流広場）

持参物：通学に使用する自転車、駐輪シール代（150円）

**在校生**

スクーリング① 7限終了後（場所：駐輪場）

持参物：自転車通学許可願、通学に使用する自転車、駐輪シール代（150円）

※ 駐輪シール代は、お釣りのないように準備してください。

※ いずれの日も、雨など悪天候の場合は延期します。掲示板等で連絡しますので、確認してください。

## 4 保護者による自家用車での送迎について【お願い】

保護者の皆様には、事故防止と地域の方々への配慮から、生徒の送迎のために学校周辺での駐停車をされることのないよう、これまで繰り返しお願いをしているところです。本校周辺の道路事情等をご理解いただき、次のことについて、ご理解とご協力ををお願いいたします。

- 生徒を送迎する場合、自家用車を学校敷地内へ乗り入れないでください。
- 正門付近を中心として、学校の敷地前の路上における駐停車はご遠慮ください。
- 比較的、交通量の少ない安全な場所での速やかな乗り降りにご協力ください。
- スクーリング終了時刻より早くお待ちにならないようご協力ください。



進路指導部より

### ○進路指導室と進路掲示板について

進路指導室は2階LL教室の隣にあります。生徒だけで入室はできませんが、進路指導室前に進学・就職に関する本や資料が置いてあります。気になる本や資料があれば、進路指導部の先生に伝えてください。

進路掲示板は204教室前のホワイトボードのことです。通信教育コースに関する情報を、進学・就職・資格試験に分けて掲示していますので、学校へ登校する際に目を通してください。

### ○自習スペース・自習室について

自習スペースは、2階にあります。自由に使用することができるので、積極的に利用してください。ただし、すぐ隣が授業教室であるため、私語は厳禁です。静かに学習しましょう。

自習室は1階保健室の隣にあります。利用したい場合は、職員室に置かれている自習室利用者用のホワイトボードに生徒番号を記入し、プレートを持って対応するブースを利用して下さい。

### ○模擬試験について

四年制大学への進学を考えている人は模擬試験を継続的に受験しましょう。同じ大学への進学を考えている全国の高校生と自分の実力を比べることができます。また、自分の得意・不得意を客観的に判定することができます。模試を定期的に受験しなければ、進学指導をすることが困難になりますので、大学受験を考えている人は必ず模擬試験を受験してください。締切が近い模試は次のとおりです。

対象学年	模試	受験料	申込締切	実施日
高3	高3生大学入学共通テスト模試・6月	3,950円	4/26(水)	6/3(土)、4(日)

### ○卒業予定の生徒へ

卒業予定者へ向けた就職と進学に関するガイダンスを、それぞれ月に1回程度実施します。希望する進路を変更した場合には速やかにチューターの先生と進路指導部の各担当の先生へ連絡をしましょう。

最初のガイダンスは下の表のとおりです。就職と進学で迷っている生徒は両方のガイダンスへ参加してください。ガイダンスを受けない場合は学校推薦を受けることができなくなります。つまり、就職の場合は、自分でハローワークへ行き、就職先を探すことになります。進学の場合は、総合型選抜・一般選抜のみしか受験できなくなります。どうしても都合がつかない場合はチューターに必ず連絡をしてください。

対象	日時	場所	内容
進学	4月21日(金) 9:50~10:40	大教室	顔合わせ・一年間の流れ
就職	4月21日(金) 10:50~11:40	視聴覚教室	顔合わせ・一年間の流れ

持参物：進路のしおり・バーコードシール・筆記用具

個別の連絡やガイダンスの日程変更等は基本的に classroom を利用して行いますので、まだ登録をしていない人は必ず登録をしてください。スマートフォンを持っていない等で登録できない理由がある人は最初のガイダンスで担当の先生に伝えてください。

## 事務室だより

### 事務室とは



事務室は、学校諸費の納入をしたり、在学証明書、通学証明書、学割証などの各種証明書の発行をしたりするところです。

### 学校諸費について

学校諸費は、みなさんが学校生活を送る上で必要になるお金です。具体的には、PTAや生徒会活動、各教科教材費等などに使われます。みなさんの協力によって学校の活動ができるので、学校諸費は必ず納入してください。

#### 未納の方へ

学校諸費の納入がお済みでない方は、速やかに納入していただき、受領証またはご利用明細票を「ご利用明細票等貼付カード」に貼ってチューターへ提出してください。

**提出期限：4月28日(金)**

### 就学支援金の申請について

就学支援金は、申請して、要件を満たしていれば授業料・受講料がかからなくなる制度です（最長48か月分）。申請を希望する場合、広島県教育委員会から問合せや書類提出の案内が届いたら、必ず確認して指示に従ってください。なお、申請されない場合や申請されても不認定になった場合には授業料・受講料を納入してください。

令和5年度入学生のみなさん	在校生のみなさん
広島県教育委員会から郵送された通知書のとおり、パソコンやスマートフォンで申請してください。申請をしない場合、就学支援金を受けることができません。	既に申請済みの方は、申請不要です。未申請で新たに申請されたい方、現在の状況が不明な方は、事務室へお問合せください。

### 生徒証の再発行等について

生徒証を紛失した場合は、速やかに再発行の手続きをしてください。再発行には550円が必要で、1～2週間かかります。

また、名札ホルダーを紛失した場合も、別途150円必要です。

### 学割証の発行について



#### 回数券などを学割で購入する場合



通学用回数券の購入に必要な学割証の交付を希望する場合は、受取りを希望する日の前日午前中までに所定の用紙にチューターの印をもらって、事務室に提出してください。

### ス ポーツ振興センター災害共済給付制度について

この制度は、学校の管理下で生徒が災害にあった場合、治療費などを給付する制度です。共済掛金は金融機関の預金口座からの振替納付をお願いしていますので、事務室で配布している口座振替依頼書を金融機関に提出してください。

# 保健だより



新年度がスタートします。気持ちも新たに、この1年を充実したものにしていきましょう。

さて、今年度も感染症対策を行いながら定期健康診断を実施します。健康診断当日は、次の「健康診断に伴う健康観察について」をよく読んで、在校生は、みらい通信4月号に同封の「健康観察カード」を記入して持参してください。今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、予定を変更する場合もあります。その際は、ホームページやメール等でお知らせします。

## 1 健康診断に伴う健康観察について

- ①登校前、健康観察と検温を行い、健康観察カードを記入してください。
- ②発熱（体温が37.0°C以上）、咳やのどの痛み等の風邪症状、強い倦怠感、臭いや味の異常等、健康観察カードの項目に1つでもあてはまる項目があれば、健康診断を受けることができません。当日は、登校を控え自宅で十分休養してください。もし、発熱、風邪症状等の気になる症状があれば受診してください。
- ③PCR検査を受けた場合は、必ず学校（チューター）へ連絡をしてください。結果が出るまでは自宅で待機してください。
- ④新型コロナウイルス感染症にかかった場合、濃厚接触者になった場合も学校（チューター）へ連絡を入れてください。その際は、医療機関や保健所等の指示に従って休養してください。

★「健康観察カード」は、「みらい通信4月号」に同封しています。本校のホームページからもダウンロードできます。  
★4月13日、5月8日の健康診断を受けられなかった場合の対応は、「みらい通信5月号」でお知らせします。

## 2 在校生健康診断

日 時 5月8日（月）13:00集合（終了予定15:00頃）  
対 象 在校生

- ・遅れて来ると、検診が終了して受けられることがありますので注意してください。
- ・5月8日（月）の食堂営業はありません。

集合場所 当日、エントランスの掲示で確認

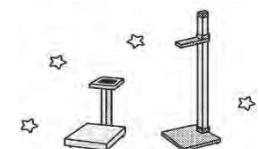
実施項目 内科、眼科、耳鼻科、歯科、身体測定、視力、\*聴力、尿検査

\*聴力の対象は、1年次、3年次の生徒全員と2年次、4年次の生徒で今年度、卒業予定で就職希望の生徒です。

特別活動 1時間

持 参 物 健康観察カード、検尿、眼鏡（眼鏡使用者のみ）、バーコードシール、筆記用具、生徒証、マスク

- 注意事項
- ・尿検査容器と尿検査のプリントは、在校生は4月の個別オリエンテーションで配付します。プリントの注意事項をよく確認して提出してください。
  - ・飛沫防止のため必ずマスクを着用し、私語をせずに行動してください。
  - ・ワンピース、オーバーオールなどの更衣に時間のかかる服装は避けてください。
  - ・昼食後は、歯磨き、うがいをして口の中を清潔にしておいてください。
  - ・ピアス、ネックレス、口紅は取ってください。髪が長い人は1つに束ねておいてください。
  - ・検査の進行状況により終了時間も前後します。
  - ・集合時の健康観察で体調不良を確認した場合、健康診断を受けられず、下校となります。その場合に限り、6月29日（木）までに身体測定を保健室で受けたら特別活動1時間とします。
  - ・遠足参加者と今年度卒業予定者で就職を考えている人は、体調を整えて健康診断を受けに来てください。
  - ・職場の健診を受けるため学校の健診を受けない人は、今年度の職場の健診結果が届いたら必ずコピーを保健室へ提出してください。



- ※ 新入生、編入生、転入生、再入生は、入学式で配付した封筒に同封している「保健だより～通信教育コース令和5年度定期健康診断について～」で、健康診断の日時、持参物等を確認してください。
- ※ 新型コロナウイルス感染症への対応等については、令和5年3月10日時点の通知等に基づいて計画しています。今後対応等に変更があれば、改めてご案内します。

# 図書だより

## 近況報告

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。在校生のみなさん、いよいよ新学期が始まりますね。今年度も『図書だより』は、みなさんが読書活動を楽しめるよう、図書室の近況報告や、おすすめの本の紹介などを載せていくたいと思います。

図書室は、1階のホワイエと中庭の間にあります。図書室の利用方法については School Guide Book (学校生活案内) に載っていますので読んでみてください。

みなさんが、より充実した高校生活が送れるように多くの本をそろえていく予定です。今年も色々な本に出会い、お気に入りの一冊を見つけてくださいね。

## 手軽に読めて泣ける本 (図書委員のおすすめ)

### 『かがみの孤城』

辻村深月 著 / ポプラ社

学校での居場所をなくし部屋に閉じこもっていた中学生・こころ。ある日突然部屋の鏡が光り出し、吸い込まれるように中に入ると、そこには不思議なお城と見ず知らずの中学生6人が。さらに「オオカミさま」と呼ばれる狼のお面をかぶった女の子が現れ「城に隠された鍵を見つければ、どんな願いでも叶えてやろう」と告げる…。ぜひ読んでみてください。

### 『半透明のラブレター』

春田モカ 著 / スターツ出版株式会社

私がこの本を選んだ理由は人の心が読めるだけではなく2人が進んでいく先に想像を超えた運命が待ち受けているということに衝撃を受けたからです。最後まで読んだ時この題名の意味が分かり涙と驚きを感じると思います。ぜひ読んでみてください。

### 『スーウの白い馬』

大塚勇三 著 / 福音館書店

この本は私が小学2年の時に読んだ本なのですが、今でもよく覚えています。馬との悲しき思い出、スーウと馬の関係。子供から大人までじんわりと泣ける本ですので、みかけたらぜひ読んでみてください。

## 先生のおすすめ

### 家庭科

森川 博子 先生



### 『私が弁護士になるまで』

著者：菊間千乃／出版社：文藝春秋

この本は、フジテレビの人気アナウンサーとして活躍していた菊間千乃さんが、弁護士になるまでを綴った手記です。

小学4年生の時からの夢であった、フジテレビのアナウンサーという夢を叶えた菊間さんでしたが、アナウンサーという仕事に迷い、32歳でロースクールに通い始め、仕事と学校の二足の草鞋を履いてロースクール生活をスタートさせます。

想像以上のハードスケジュールで、時には睡眠時間が1時間しか確保できない時もあったようです。そんな苦境の中でも弁護士という職業に魅せられていき、休職制度のないフジテレビを退職するのか、このまま二足の草鞋で両立させるのか究極の決断を迫られます。悩んだ末、2007年12月、背水の陣を敷いて、フジテレビを退社。同じように、前職をなげうち人生を賭けた仲間たちと切磋琢磨しながら受験勉強に本腰をいりますが、ロースクール卒業後、5年以内に3度しかチャンスのないこの制度で1度目は不合格。そして…。

「It's never too late to start.」という言葉がありますが、私自身もこの本を読んで、何事も“始めるのに遅すぎることはない”のだと改めて痛感しました。何か新しいことに挑戦しようとしている人や現状に迷いがある人には背中を押してもらえる一冊です。